



令和7年度 さいたま市立土呂中学校 学校だより

見沼のほとり

第 4 号
令和7年7月1日

学校教育目標 主体的に生きる人間の育成 《意欲・健康・豊かな心》

学校総合体育大会・修学旅行を終えて

校 長 金子 慎一郎

5月31日から実施された市学校総合体育大会では、応援ありがとうございました。今年度は雨の影響で日程がずれてしまい、気持ちの面やコンディションの維持が難しかったと思います。そのような中、会場で応援していても、ポイントを取ると喜び、失うと励ます生徒の姿にとっても感動しました。残念ながら「1勝が遠かった」部もありましたが、新人戦ベスト4だった学校を勝ち抜いて次の試合に挑んだ女子バスケットボール部や新人戦で県大会出場をしていた男子ソフトテニス部が後1勝で惜敗をしたことなど、喜びもあり悔しさもあった大会でした。県大会に出場する選手は、県大会までのこの期間をいかに過ごすかが大切です。出場する選手の皆さん、さらなる活躍を期待します。



本校の3年生が、6月20日から22日の2泊3日で、大阪・京都へ修学旅行に行きました。1日目は関西万博の見学になり、その後班別行動がありました。当日は天気も良く海風に当たりながら駐車場から15分かけて入場ゲートに移動し、人混みの中集合写真を撮って予約してあったパビリオンを見学することができました。会場は予想通り混雑していましたが、未来を感じることができた気がします。

2日の京都市内班別行動はお天気にも恵まれ、タクシーの運転手さんがガイドを務めてくださりすべての行程を無事に終えることができました。班別行動を終えた生徒からは充実した表情が見られ、一人ひとりに学びがあったことを証明していました。

3日目はクラス別の活動となり、私は1組と一緒に行動し組紐の製作体験を行い、30センチほどの世界で1つの組紐をつくることができました。その後二条城を訪問し、30年ぶりに鶯張り（人が歩くと鳥の鳴き声のような音になることから）の廊下を通りながら大政奉還が表明された大広間等の見学をしました。

見学中に気が付いたことで、土呂中生以外の見学者のほとんどが外国籍の方で、説明用の案内板も日本語以外に英語、中国語、韓国語などが表示されていました。30年前にはなかった光景です。そのような二条城も1603年の築城以来の大修理が予定されているそうで、“世界遺産・二条城一口城主募金”を募っていました。私も1口募金をさせていただき、大規模修繕が行われる前にまた訪問してみたいと思いました。

